

ねぎぼうず便り



学校法人
藍香学園 深谷大里看護専門学校

2010.1 新年号

新年おめでとう ございます



学校法人藍香学園
深谷大里看護専門学校
学校長 大坪 公子

皆様明るい新年をお迎えのこと
と思います。学校法人藍香学園深谷
大里看護専門学校は、教職員・学
生ともにつつがなく新年を迎えま
した。学生はより良い看護師にな
平成 21 年 11 月 11 日と 12 日、「ケーススタディ発表会」が行われました。3 年生が実習で受け持った
症例について研究したことを皆の前で発表しました。「看護というものはこうあらねばならない」とい

(短歌)

基礎看護指導教師と学生と

共に秋日の平安の中

<公子>

ることを目指し、勉学に励んでいます。

ることを目指し、勉学に励んでいます。3 年生が実習で受け持った
症例について研究したことを皆の前で発表しました。「看護というものはこうあらねばならない」とい

う看護の原点が示され、大変立派な研究発表でした。3 年生になれば、こんなにしっかりした考えを発表できるのだと私は感動しました。



平成 21 年 11 月 13 日、20 日、27 日と 3 回にわたり私は学生に講義をしました。「医学概論」「移植医療の現状と課題」
「医療の国際化」「先端医学の倫理的課題」「医療従
事者の生命倫理」について話しました。
看護師は人間的に立派になるように修業を積んで、
常に倫理的に善の方向に向かうように活動しなけ
ればならない。」と話しました。

(短歌)

聴診器使って心音聴く学生

口結び目開け学ぶ顔美しき <公子>

「ナイチンゲール誓詞」も皆で大きな声を出して 2 回唱和しました。学生の心に響いてくれたと思います

1 年生は基礎看護の勉強が進み、いよいよ基礎実習に出ていっています。2 年生は病院実習に励んでいます。3 年生は国家試験に向けて勉強に集中
しています。それぞれ学生は自分のすべきことを見つけ、まじめに取り組んでいます。皆で応援していきましょう。

特別講演

災害救助活動における看護師の役割 - 防災救援活動 -

3 年 費田恵み

世界各国で起きている紛争による被災
お話を聞くことができました。お話を聞
医療を受けられる同じ時代に、紛争地の
し、人道的な赤十字の活動に深い感銘を
とを誇りに思いました。また、看護師が
とを実感しました。講演で学んだ、人の
と思います。私も将来は人の命を大切に



者への人道支援について、映像や体験談を交えた貴重な
き、日本の国民皆保険制度の基、誰もが公平に安心して
厳しい環境は何なのかと理不尽に感じました。それに対
受け、そのような病院で実習をさせていただいているこ
役割を果たす場面は、紛争地から臨床まで多彩であるこ
命を大切にする看護を忘れず、今後に活かしていきたい
する看護師として、看護に携わっていきたいです。

素敵な先輩との出会い - ひろがる看護師の活躍の場 -

1 年 重原孝行



講師の金子先生は本校の先輩で、平成 14 年卒業の 4 回生である。現在は集中治療室に勤
務されており、救急法指導員としても活躍されている経験を通して、看護の可能性や素晴
らしさについてお話をしてくださった。今、自分は学校の勉強だけでも精一杯だと実感し
ていた、「働きながら勉強することは大変ではないですか？」と質問すると、「自分が
知りたいと思うことは、自然と追求する行動になっているようだ。そして、看護を追求し
ていく力を引き出してくれたのは、この学校だった。」と金子先生の答えは意外なものだ
った。

私は臨床に出てからも勉強は必要だろうと思っていたが、これを生活の一部として実践さ
れている素敵な先輩に出会えて、理想とする看護師像を描く機会となった。三年間という

限られた時間の中で沢山学び、三年後には看護師としてのスタートラインに立ちたい。

学生交流会

今年もバーベキューまつり

2年生実行委員 金井絵里香・田中のぞみ・富川郁香・吉田恵佳

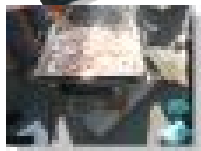
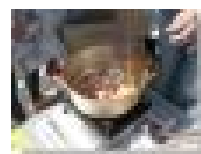


今年の秋の交流会は、昨年に引き続き、バーベキューを行いました。当日は秋晴れとなり、風の強い中ではありましたが、普段かかわる機会の少ない他学年と素朴な疑問や、なにげない会話をすることができました。先輩から集中実習に向けてのアドバイスをいただき、知識や学びを得られたとともに、後輩からは、自分たちが1年生の時に体験した基礎実習やテスト勉強についての質問があり、私たちも初心に戻ることができました。

また、どのグループからも出来上がった料理を囲み、「美味しい」という歓声や笑い声が聞かれ、うちとけるのが早かったように思います。短時間で相手を知り、関係を深めることは難しいが、これからの学生生活の上で、交流を深めていく良いきっかけになったと思います。交流会が無事に成功したのは、助言をくださった先生方や皆さんの協力があったからです。ありがとうございました。

10月9日(金) 恒例の全学年による学生交流会が行われ、校庭は食欲の秋一色です。

とっても美味しい一日



体験入学

7月27日、8月7日、21日の3日間、高校生や一般の方を対象に体験入学が開催されました。

体験入学のボランティアを通して

2年 櫻井 麻代

私は、夏休みに行われた体験入学で、ボランティアとして参加しました。最終日にもかかわらず、多くの方に参加していただき、賑やかな一日となりました。



模擬授業では、血圧測定や幼児の身長・体重測定、沐浴を行いました。私はその中で沐浴を担当しました。ほとんどの参加者ははじめての体験で、赤ちゃんの人形を抱くだけでもとても緊張している様子でした。私は「落ち着いていいですよ」と声をかけながら、ゆっくりと進めるようにしました。沐浴は事前に練習をして、自分でやり方を理解していましたが、実際に人に教えることはとても難しく、説明しても伝わっていないということが多々ありました。先生方のアドバイスもあり、スムーズに動くことができました。体験入学にボランティアで参加したことで今までの講義で学習した指導技術や沐浴の手法などの見直しができ、これからの実習へ繋がられる良い機会となりました。



～後輩のみなさんへ～

ボランティアでは、今まで気づかなかったことや自分の糧になりそうなものを沢山発見することができます。少しでも「成長したな」と思える夏にするために、みなさん！ぜひボランティアに参加してみませんか？

ケーススタディ発表会



個別性看護の重要性を知った ケーススタディ発表会 1年 山岸友美

今回初めてケーススタディ発表会に参加させて頂きとても感動しました。実習先の指導者の方や先生方、そして全学生がいる中で、先輩方は少し緊張した様子でしたが自信と希望に満ちあふれた発表をしてくださいました。私は2年後に自分もこのような素晴らしい発表ができるか不安に思ったと同時に、目指すべきところを見つけた様な気持ちになりました。先輩方は、患者様一人一人に見合った看護つまり個別性のある援助を実践し、その成果を発表しており、患者様の数だけ無数の看護があることをケーススタディを通し、私達に語り教えてくれたのだと思います。私はまだ1年生で教科書にのっとった援助しか出来ないのですが、これから授業や実習で勉強を積み重ね、患者様と呼吸を合わせて何を求め、何を狙っているか、共に考え共に歩んでいける看護を提供できる看護師になりたいです。このケーススタディを通し新たな目標ができ充実した時間を過ごせたことに感謝します。

平成21年11月11日、12日の2日間、第12回生(3年生)のケーススタディ発表会が開催されました。

さらに質の高い看護を目指して 3年 関健太 山浦有加 長谷川和由

1年生の6月、実習で初めて患者様と出会い、触れ合うことから看護の第一歩が始まりました。長い臨地実習を乗り越え、個性のある看護を考えられる力を伸ばしてきました。未熟な看護を快く受け入れてくださった患者様はじめ、優しく、時に厳しく指導してくださった臨床の皆様、先生方のおかげで、看護の心と力を伸ばし、ここまで成長することが出来ました。今日、集大成であるケーススタディの発表を終え、40通りの看護観と具体的な援助方法を学びました。自分たちの行ってきた援助の根拠を明確にすることで、「患者様に提供するサービスを最大限に効果のあるものにする」ことに近づけたように思います。これからも、常に研究意識を持ち、質の高い看護を提供できるように日々努力していきたいと思えます。実習中の患者様との会話から、「頑張って素敵な看護師さんになって下さい。」と励まされ続けました。臨地実習で出会い、協力してくださった患者様のためにも、実習やケーススタディの学びを生かし、国家試験合格に向けて頑張ります。

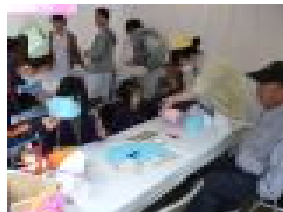


深谷市福祉健康まつり

地域の人との交流を生かして実習も頑張ります

2年生 福祉健康まつり実行委員

私たちは深谷市で行われた福祉健康まつりに参加させていただきました。普段、触れ合う機会がない地域の方々との交流を図ることができました。ハンドマッサージや赤ちゃん抱っこを通して、高齢者の方と触れ合うことができ、またレクリエーションを通して子ども達と触れ合い、とても有意義な時間となりました。天気が悪い中、たくさんの方々には私たちのブースにお越しいただき、楽しい時間を過ごすことができました。



いよいよ始まる集中実習でもこの経験で学んだことを生かして1年間がんばりたいと思えます。

10/25(日)深谷市主催 福祉健康祭りに2年生が参加しました。

準備のときは、人が来てくださるか楽しんで頂けるか不安でしたが、実際は皆さんとても優しい方で、喜んで参加して下さい楽しんで頂いた様に思えます。今回の触れ合いを通して、地域の人との交流の仕方を学ぶことができました。また、どうすれば楽しんでもらえるか、他のブースでの工夫もとても参考になりました。

防災訓練・防犯対策講座

八 都県市合同防災訓練

1年 長谷川朋美



私は、8月30日に本庄市で行われた合同防災訓練に参加しました。消防隊、自衛隊、警察官、救助犬やボランティアの方々総勢四千人ほどの方が参加した大規模な訓練でした。

私は、災害により後頭部を負傷した五十代の女性の役で参加しました。倒壊したビルの下で救助され、処置する場所まで運ばれました。看護師に出来る限りの処置をしてもらい私の役は終わりました。その後、救助犬やドクターヘリの活躍を見学しました。

私は、初めて負傷者役として参加し、救助されるまでの不安や孤独、絶望感を身をもって感じる事ができました。救助してくれた人や看護師などの素晴らしさも感じる事ができました。今までには多くの災害があり、恐くて苦しい体験をした人はたくさんいます。助けられずに亡くなった方もたくさんいます。この貴重な体験で学んだ事をこれからの自分に生かせるように努力していきたいと思います。

防 犯対策講座

2年 太崎 園

私たちは埼玉県警の方々から身近な犯罪を例に、これらの事故に巻き込まれないような予防と対策の話をお聞かせいただくことができました。



1人暮らしの女性を狙った犯罪を例にどんなやり方で罪を犯すのか、警察の方々の方が分かりやすく説明をしてくださりました。また、犯罪に巻き込まれないための方法などは、これから社会に出る私たちにとって重要な情報であったと思います。

このほかにも、犯罪から身を守るための護身術を教えてくださいました。護身術は名前を聞いたことはありましたが、実際には知らない人が多く、体験したことがなかったため、みんなが真剣に取り組むことができました。

最後に警察への相談窓口などを教えてくださいいただき、サポートサイトがあることを知りました。

私はこのような事故や犯罪に巻き込まれることを想像したことがありませんでした。とても具体的な話で、初めて知ることがたくさんあり、身近なこととして考えることができる様になりました。

事務室からのお知らせです

国家試験に向けてラストスパート - がんばれ12回生!!

1年間にわたる臨地実習も終わり、いよいよ第99回看護師国家試験へ向けてラストスパートです。

12月2日午前10時、受験生全員の合格を祈念して厚生労働省関東信越厚生局へ受験書類を提出しました。

国家試験についての今後の日程は、次のとおりです。免許申請まで、全員頑張りましょう。

- 1) 受験票交付・・・2010年2月15日(月)までに、学校へ郵送されます(受験会場決定)
- 2) 試験期日・・・2010年2月21日(日)
- 3) 合格発表・・・2010年3月26日(金)午後2時(発表場所は、厚生労働省、地方厚生局、インターネット上)
- 4) 免許申請・・・合格後すみやかに申請(この件については、3月に説明会を開きます)

図書室からのお知らせです

- 学生のみなさんから募集した図書室利用についての標語です。素敵な作品がありましたので紹介します。
「図書室は知識を深める宝箱」 3年生 Sさん 「順を追えば心すくすく」 2年生 Xさん
「たくさんの本の知識で実習を」 1年生 Sさん
- 新着図書のお知らせ
看護の書籍と合わせ、芥川賞受賞作「終の住処」や直木賞受賞作「鷲と雪」も入荷

編集後記

こんなものを見つけました

授業も、講演も、実習も、そして入試もマスク姿が目につく2009年でしたが、校内ではこんなものも目にしました。



来校の際には、ぜひ探してみてください。4つ目までは頑張れば見つかります。最後の1つは難しいです。